

議案第43号施設使用料の適正化に伴う関係条例の整備に関する条例に対する附帯決議

施設使用料の適正化の検討にあたって、厳しい財政状況の下、「負担の公平性の確保」を目的として「応分の負担」の在り方についての統一的基本基準を定めた。

鶴ヶ島市の公民館等の施設は、市民がともに学び合う場に加え、地域コミュニティの拠点、地域福祉の拠点として、交流と連携を果たすその役割の重要性が増している。

使用料の適正化は、持続可能な（サステイナブル）まちづくりのための手段であり、市民の交流と連携を通しての福祉の向上こそ、その目的であらねばならない。今後においても、引き続き、制度、運用の両面にわたり、市民の幅広い議論を喚起し、これを踏まえて持続可能な（サステイナブル）まちづくりと市民の交流と連携の推進を行うべきである。

委員会で指摘された事項については、議会の意見を尊重するよう強く要望するものであります。また、負担の公平性の確保を果たすために、その減免規定の公平で厳格な運用を求めるものである。以上、決議する。

平成21年9月7日

鶴ヶ島市議会総務常任委員会



平成21年度一般会計補正予算（第2号）、（第3号）及び特別会計補正予算3議案が可決されました。

一般会計

第2号 地域ICT活用モデル構築事業

Q 補正の内訳について。

A 市民協働推進課主席主幹 今回の補正増を含めると、総額で約8976万円となるもので、内容は、携帯電話端末での地域ポータルサイトへの接続をはじめとしたシステム開発委託料や光回線使用等で、全体的な改善、高度化を行っていくものである。

また、社会貢献ポイントの活用については、まちづくりポイントと名称を変更し、今後に向けて検討を進めている。

第2号 女性特有のがん検診

Q 今回の補正予算に計上されているがん検診の内容は。

A 保健センター所長 子宮頸がん検診は、20歳から40歳までの5歳刻み、乳がん検診は40歳から60歳までの5歳刻みの人を対象にクーポン券を出して、無料で検診を受けられる機会を設けるものである。

ら60歳までの5歳刻みの人を対象にクーポン券を出して、無料で検診を受けられる機会を設けるものである。

第2号 体育館の耐震診断事業

Q 小・中学校体育館の耐震診断事業の内容は。

A 学校教育課主席主幹 対象となる体育館は、小学校5校、中学校3校で、今後の耐震化へ向けて状況を調査するため、耐震診断を実施するものである。

第2号 コンピュータ整備

Q 小・中学校の校務用コンピュータ整備事業の内容は。

A 学校教育課主席主幹 教職員用のノートパソコンを各校10台、プリンター1台、サーバー1台を整備して、職員室内のLANを構築し、データを一元管理できるようにするものである。

第2号 消費生活啓発相談事業

Q 専用窓口の移設と聞いているが、消費者庁が設置されたことの影響はどうか。

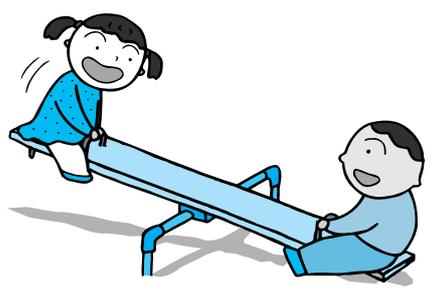
A 産業振興課長 影響はしている。内容は、消費生活相談の窓口強化を図るため、専用の相談室を3室つくり、対応していくものである。

第2号 公園施設改善事業

Q 施設改善の内容について。

A 都市計画課長 地域活性化・経済危機対策臨時交付金を活用し、市内公園にある老朽化した遊具の改修、交換、更新を行うものである。

また、公園予定地の新町中央広場と柳戸広場に遊具の新設、トイレの設置を行うものである。



第3号 鶴ヶ島市クラウド構築事業

Q 事業の内容について。

A 市政情報課長 主な内容は、市のホームページの品質向上、各種サイトとの連携強化を図るものである。また、基盤整備として、市内公共施設10か所にLANを設置する。さらに人材育成をして、幅広く活用できるようにしていく。

特別会計

国民健康保険

出産育児一時金の追加及び高額療養費特別支給金に要する経費を追加するものです。

老人保健

20年度の額の確定に伴い、県支出金及び支払基金交付金の償還に要する経費等を補正しました。

介護保険

Q 繰越金の確定時期について。
A 高齢者福祉課長 給付関係の動向等により、年度を縮めた後の6月末頃確定するものである。

Q 補正での基金積立について。
A 高齢者福祉課長 現在の基金は、介護保険料の改定に伴う上昇分を抑えるために今後2年間でほぼ全額取り崩す予定で、今回の積立額が新たに基金に加わる予定である。

▼9月補正予算の状況 (単位:千円)

会計別	補正額	補正後の額
一般会計(第2号)	451,937	17,293,786
一般会計(第3号)	49,786	17,343,572
国民健康保険特別会計	2,129	5,903,218
老人保健特別会計	△1,039	17,011
介護保険特別会計	126,218	2,466,029